

Research Communication II

6月8日（木）に、本校視聴覚教室で Future Technologies at hand（手の届く未来）と題して、未来を感じさせる10の技術について英語で発表を行いました。発表はポスターセッション形式で、複数の班が部屋のあちこちで同時に発表を行い、聴衆も小グループに分かれて発表を聞いて回ります。聴衆を変えて同じ発表を繰り返すことで、どの班も上達が見られました。



発表テーマ一覧

- 「自動運転車」
- 「農業助手ロボット」
- 「受精卵の遺伝子操作」
- 「遠隔治療」
- 「あらゆるモノのオンライン化」
- 「自動運転車」
- 「AR（拡張現実）」
- 「火星移住計画」
- 「自然災害予測」
- 「自己学習する人工知能」

自然科学研究 I（第1学年理数科）

「薬草調査実習」（6月9日）

七尾市三引町にある赤蔵山で、金沢大学医薬保健研究域薬学系の佐々木陽平先生を講師に迎え、自然科学研究 I の「薬草調査実習」を行いました。佐々木先生から薬草についての説明を受けながら、植物を採集しました。採集した植物は、学校で標本にしました。



課題研究 I（第1学年普通科）

自然科学研究 I（第1学年理数科）

「テクニカル・ライティング」

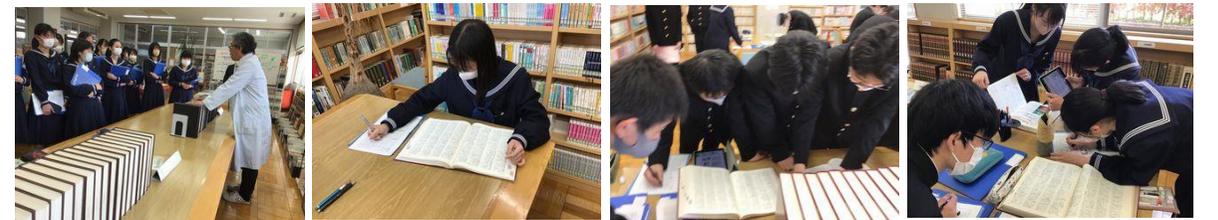
テクニカル・ライティングとは、情報を簡潔明快な文章で説明する技術のことです。探究活動では、最後にレポートやポスター、スライドを作成します。それには、正確で相手に分かりやすく伝えるための書く技術が必要です。そこで、今回はレポート（講義レポート・実験レポート）の書き方や、わかりやすい構成などを学びました。そして、講義を聴き実際にレポートを書く演習を行いました。



「文献調査」

探究活動では、最初に何がわかっていることかを調べる必要があります。そのための技術が文献調査の方法です。知りたいことを調べるための文献調査の手法を学び、文献調査の技術を身につけることを目的に行いました。

本校図書館で百科事典を活用し、必要な事柄を調べ、自分の言葉を用いて相手に伝わりやすく、筋の通った文章を書くことをふまえて最後にレポートを作成しました。



「ポスター作成講座」（5月18日）

本校視聴覚教室において、金沢大学環日本海域環境研究センターの本田匡人先生を講師に迎え、普通科の課題研究 I と理数科の自然科学研究 I で「ポスター作成講座」を行いました。

探究活動では最後に成果を発表します。そのため、自分の探究内容を相手にうまく伝えることはとても大事なことです。今回の講座では、ポスターの作り方や発表のやり方について学びました。生徒は真剣に講義を聞き、メモをとっていました。

この後、実際に文献調査でまとめた内容について、ポスターの作成と発表を行います。

